

電子証明書発行ガイド

(Version. 3. 10)

2024年5月7日

株式会社 証券保管振替機構

| 改版履歴 | | |
|----------------|------------|---|
| 版数 | 日付 | 内容 |
| V.1.00 | 2007/05/23 | 初版発行 |
| V1.01 | 2008/08/10 | Draft 版として改訂発行 |
| V1.02 | 2008/08/20 | 正式版として改訂発行 |
| V1.10 | 2008/12/10 | 改訂発行(記載の一部見直し。FAQ を末尾に追加) |
| V1.20 | 2010/03/29 | Windows7 における発行手順を追加。 電子証明書発行サイトの改善に伴うガイダンスの変更。 |
| V1.30 | 2010/12/13 | 電子証明書発行サイトの改善に伴うガイダンスの変更。 (Internet Explorer 7、または 8 で証明書発行サイトを利用する際のブラウザの事前設定「3.1 Internet Explorer 7/8 の設定」が不要になったため、事前設定手順を削除。) |
| V1.40 | 2012/01/27 | 「1.発行の準備」の「ブラウザ」に Internet Explorer 9 をサポートバージョンとして追加。 |
| V2.00 (暫定版) | 2013/12/02 | 2014 システム版(暫定版)として改訂発行 動作環境の変更(WindowsXP, Internet Explorer 6 を対象外)及び手順の削除。 文章の訂正及び見直し。 |
| V2.00 | 2014/01/06 | 2014 システム版として改訂発行 動作環境の変更(WindowsXP, Internet Explorer 6 を対象外)及び手順の削除。 文章の訂正及び見直し。 |
| V2.10 | 2016/1/12 | Microsoft 製品の最新サポート環境を反映。 Windows Vista を削除。 Internet Explorer7、8 を対象外とし、Internet Explorer11 を追加。 |
| V2.20 | 2018/11/01 | Microsoft 製品の最新サポート環境を反映。 Windows 10 を追加。 |
| V2.21 | 2020/01/15 | Microsoft 製品の最新サポート環境を反映。 Windows 7 を削除。 |
| V3.00 | 2020/11/24 | 2020 システムとして改訂発行。 |
| V3.01 | 2022/06/03 | IEサポート終了に伴うドキュメント修正 |
| V3.10 | 2024/05/07 | Microsoft 製品の最新サポート環境を反映。 Windows 11 を追加。 |

<目次>

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 発行の準備..... | 4 |
| 1.1. メールの受信 | 4 |
| 1.2. 端末動作環境の確認..... | 4 |
| 1.3. ブラウザの設定..... | 5 |
| 2. 証明書の発行 | 22 |
| 2.1. 証明書のインストール | 22 |
| 3. 証明書の確認(参考)..... | 34 |
| 4. FAQ(よくあるご質問) | 36 |

1. 発行の準備

電子証明書の発行にあたって、以下の事前準備を行ってください。

1.1. メールの受信

証明書発行の申請後、申請ファイル上の電子証明書・利用者メールアドレス宛に次の2通のメールが配信されます。

| メールの件名 | メールの内容 |
|--------------------|---------------------------------------|
| 電子証明書の発行 URL のお知らせ | 証明書発行サイトのアクセス先の URL が記載されています。 |
| 電子証明書の発行パスワードのお知らせ | 証明書発行サイトのログインに必要な認証情報のパスワードが記載されています。 |

発行にあたって、受信したメールに記載されている「証明書発行サイトの URL」と「パスワード」をお手元にご準備ください。

1.2. 端末動作環境の確認

1) 端末動作環境の確認

本書で対象とする動作環境は次の通りです。

| OS | ブラウザ |
|-----------------------|--|
| Windows 10、Windows 11 | Microsoft Edge (Internet Explorer モード) |

マイクロソフトサポートポリシーに基づき、Windows10 は、最新バージョン 22H2 であることを条件に 2025 年 10 月 14 日まで対象とします。

また、各 OS 最新の Microsoft Edge (Internet Explorer モード) がサポート対象となります。

Internet Explorer でのご利用は推奨しておりません。

※本書のイメージは Windows10 を使用しています。

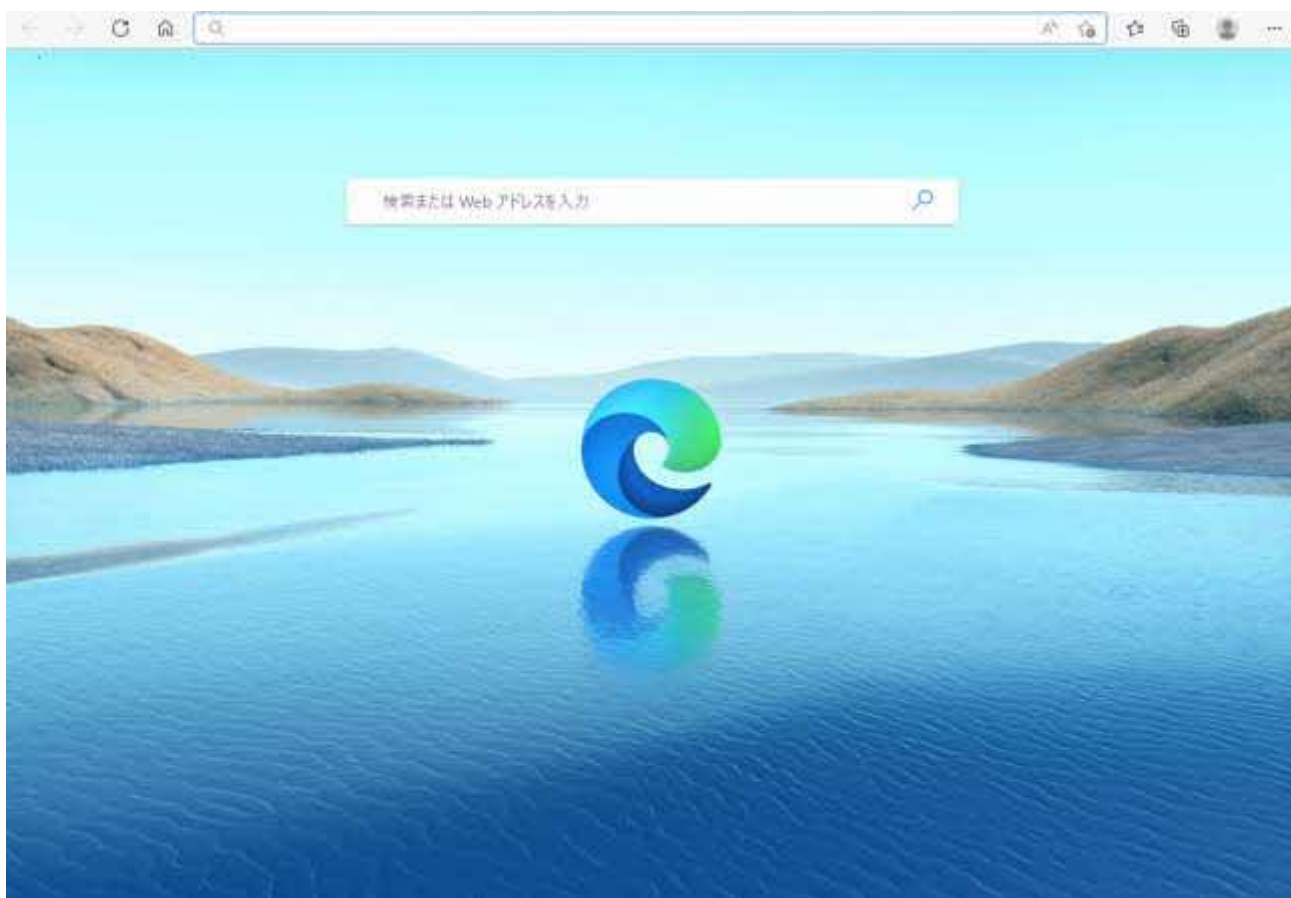
1.3. ブラウザの設定

ブラウザの設定によっては電子証明書の発行が正しく行えないことがあります。

ご利用の端末が次のような場合には、本章に示す手順を実施してください。

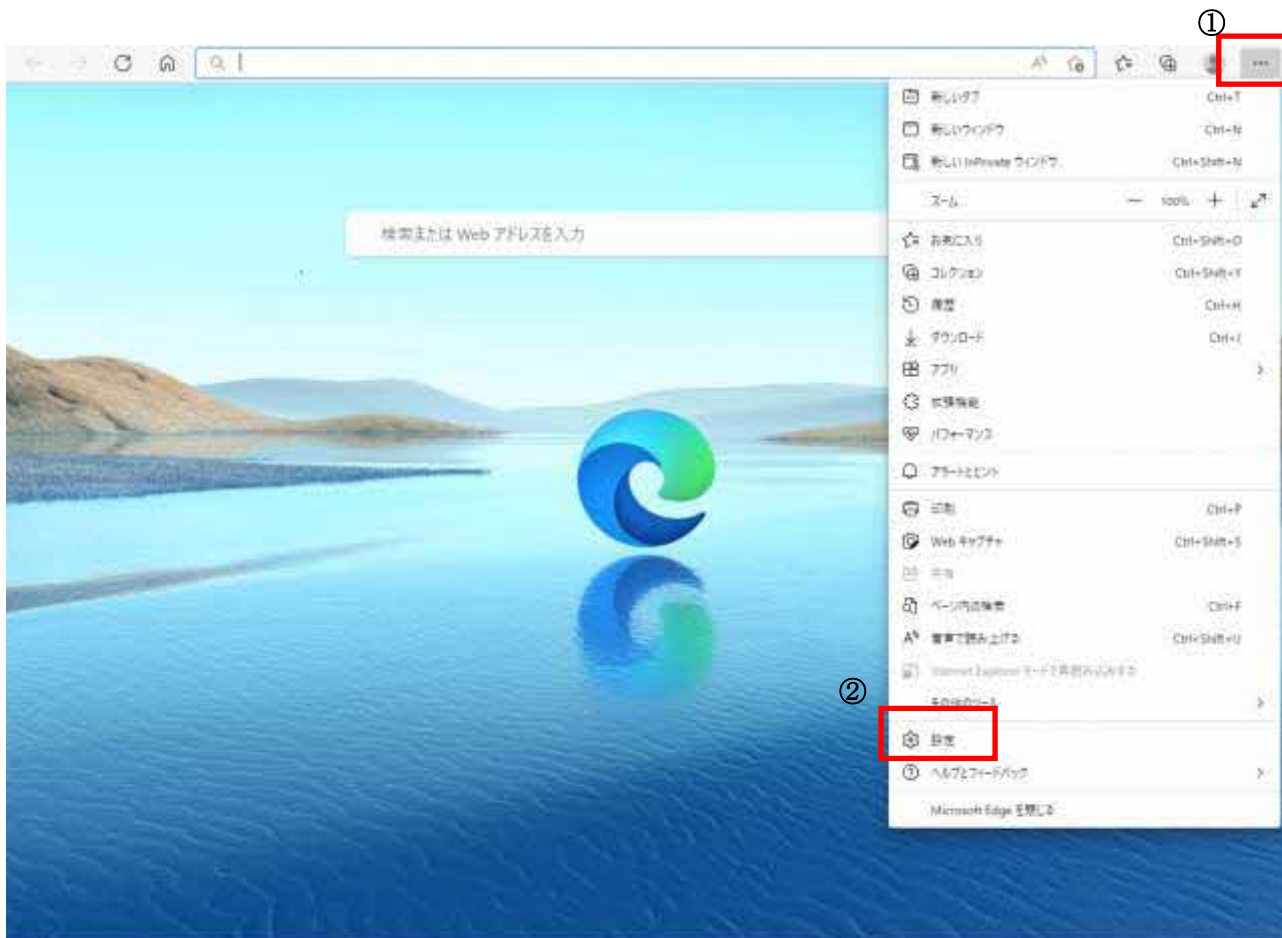
※ 本章の設定は電子証明書の発行時にのみ必要となりますので、電子証明書の発行後には、設定を元に戻しても問題ありません。

- 1) Microsoft Edge を起動します。



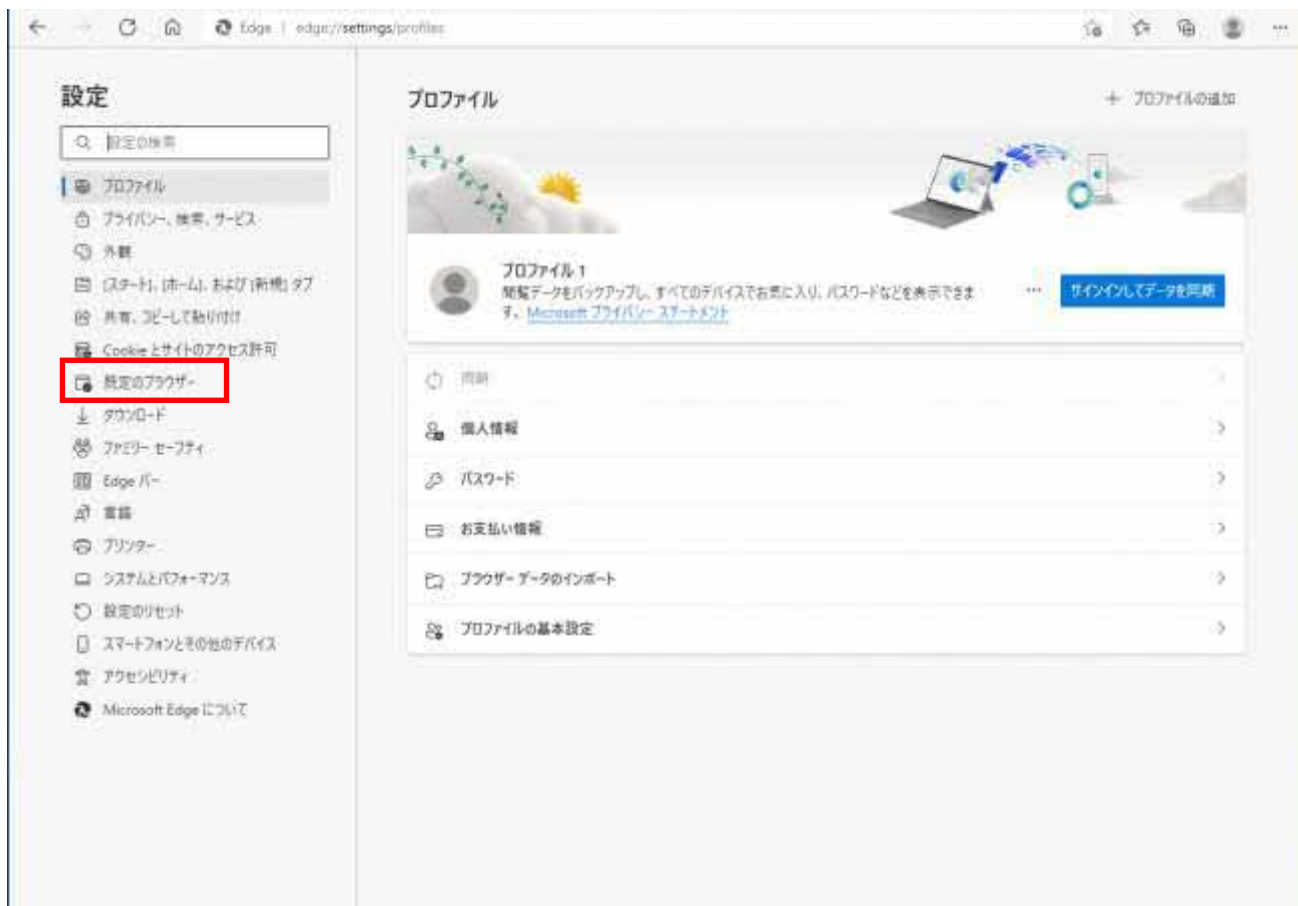
電子証明書発行ガイド

2) Microsoft Edge 画面より、右上の①「⋯」のアイコンをクリックし、②「設定」をクリックします。

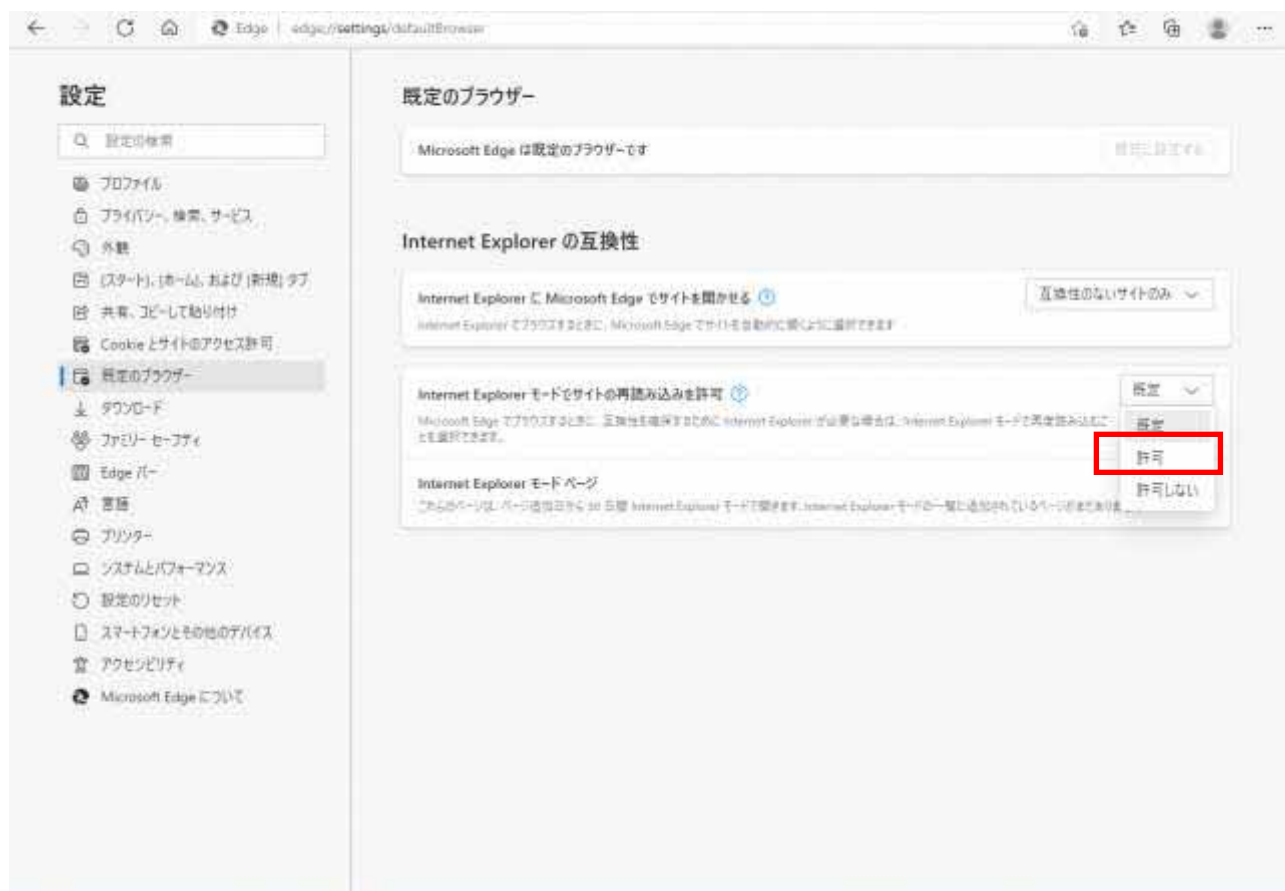


電子証明書発行ガイド

3) 設定画面が表示されます。左側の設定メニューの「既定のブラウザ」をクリックします。



- 4) Internet Explorer の互換性により、「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」をプルダウンし「許可」を選択します。



電子証明書発行ガイド

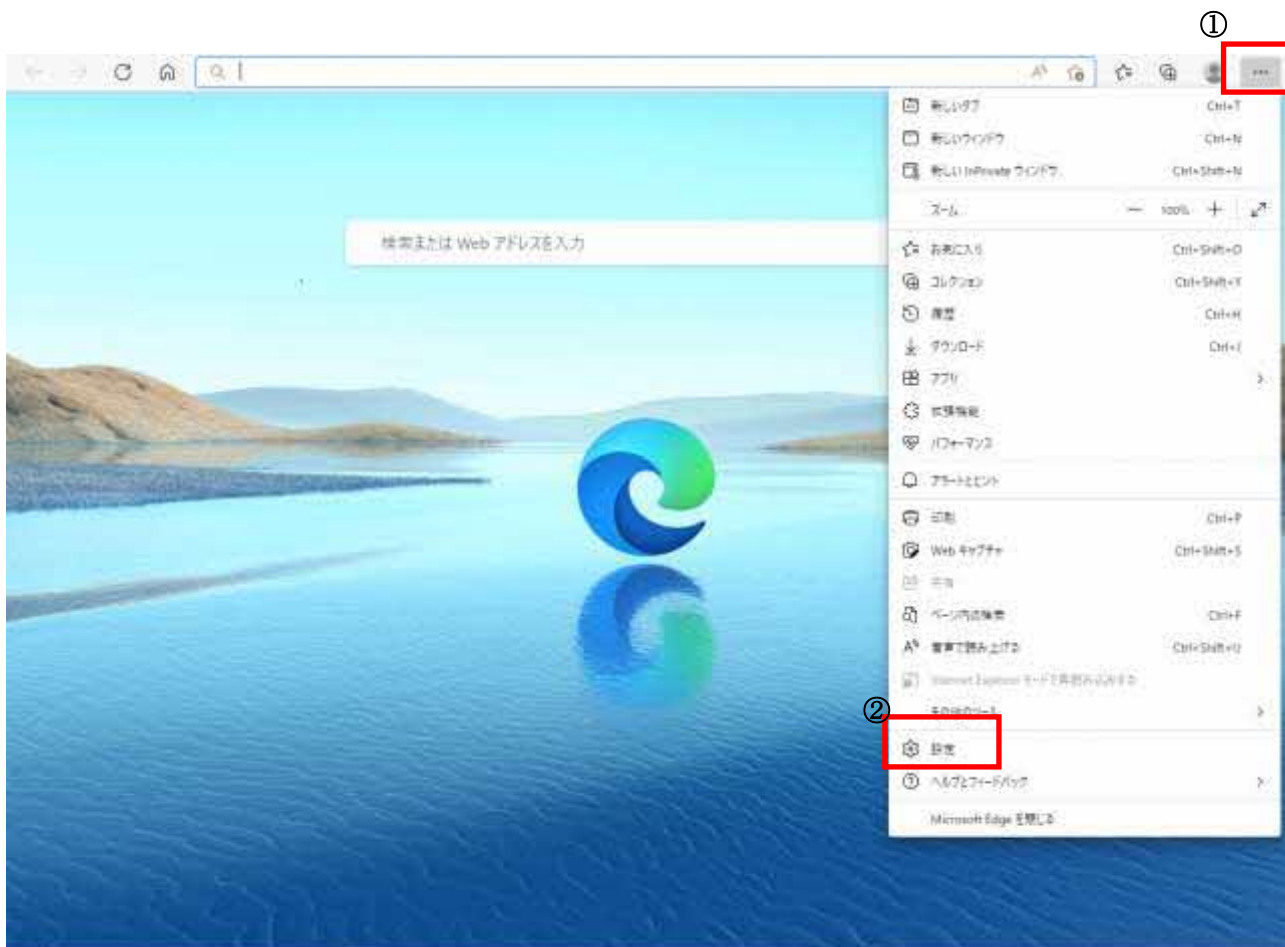
- 5) Internet Explorer モードページでサイトの再読み込みを許可に変更すると、再起動ボタンが表示されます。「再起動」ボタンをクリックし、Microsoft Edge を再起動します。



- 6) Microsoft Edge を起動します。

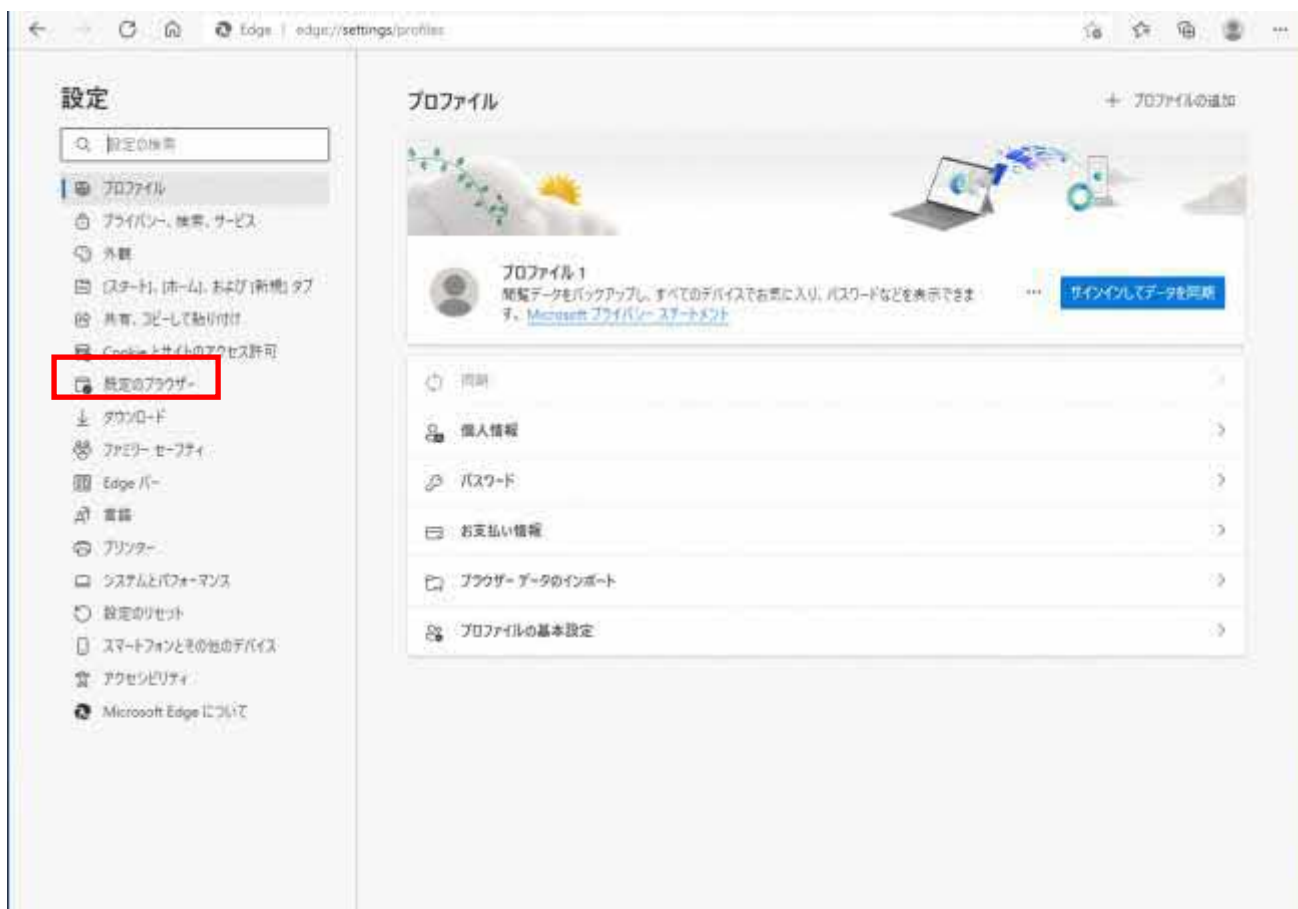


7) Microsoft Edge 画面より、右上の①「⋮」のアイコンをクリックし、②「設定」をクリックします。



電子証明書発行ガイド

8) 設定画面が表示されます。左側の設定メニューの「既定のブラウザ」をクリックします。



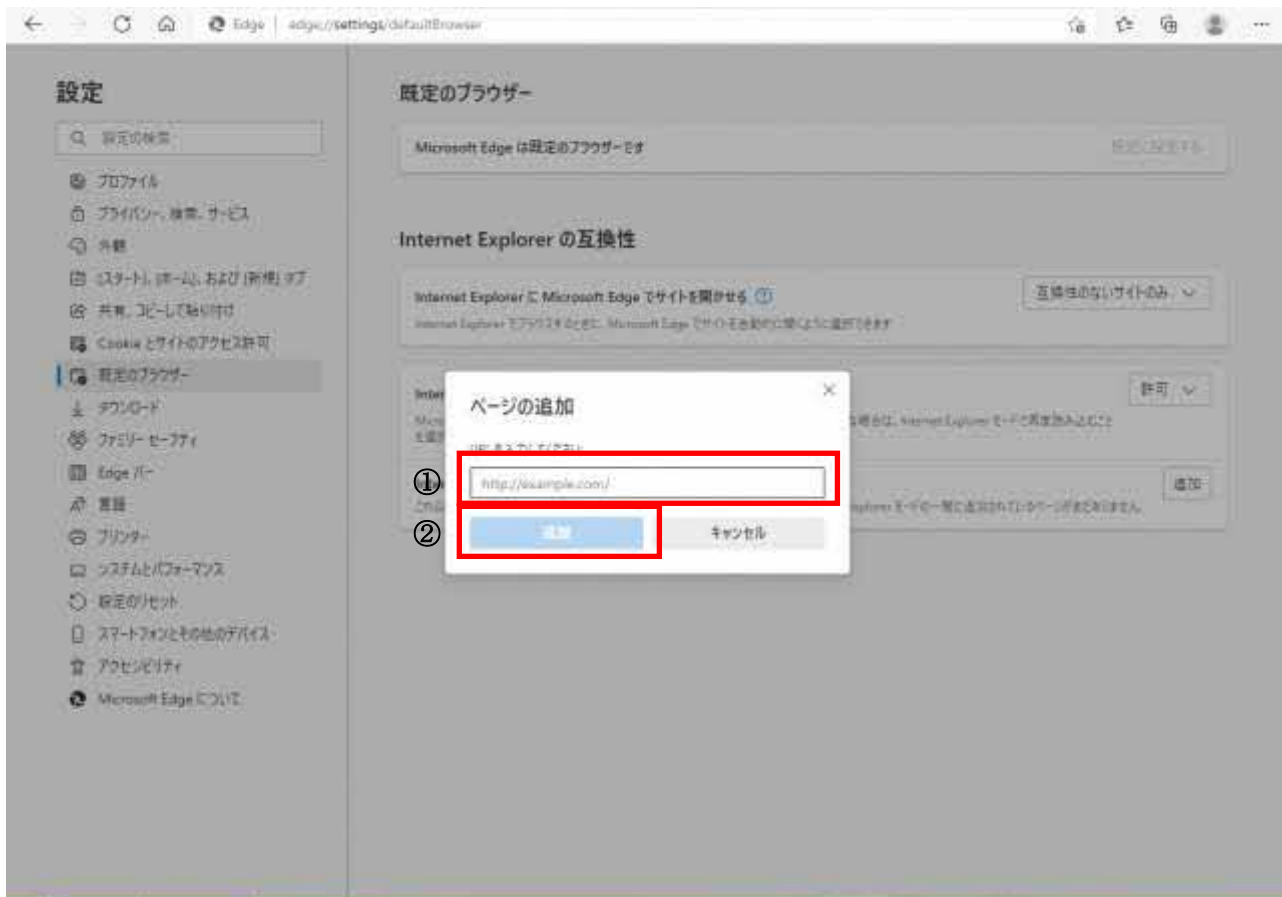
9) Internet Explorer の互換性により、Internet Explorer モードページの「追加」ボタンをクリックします。



電子証明書発行ガイド

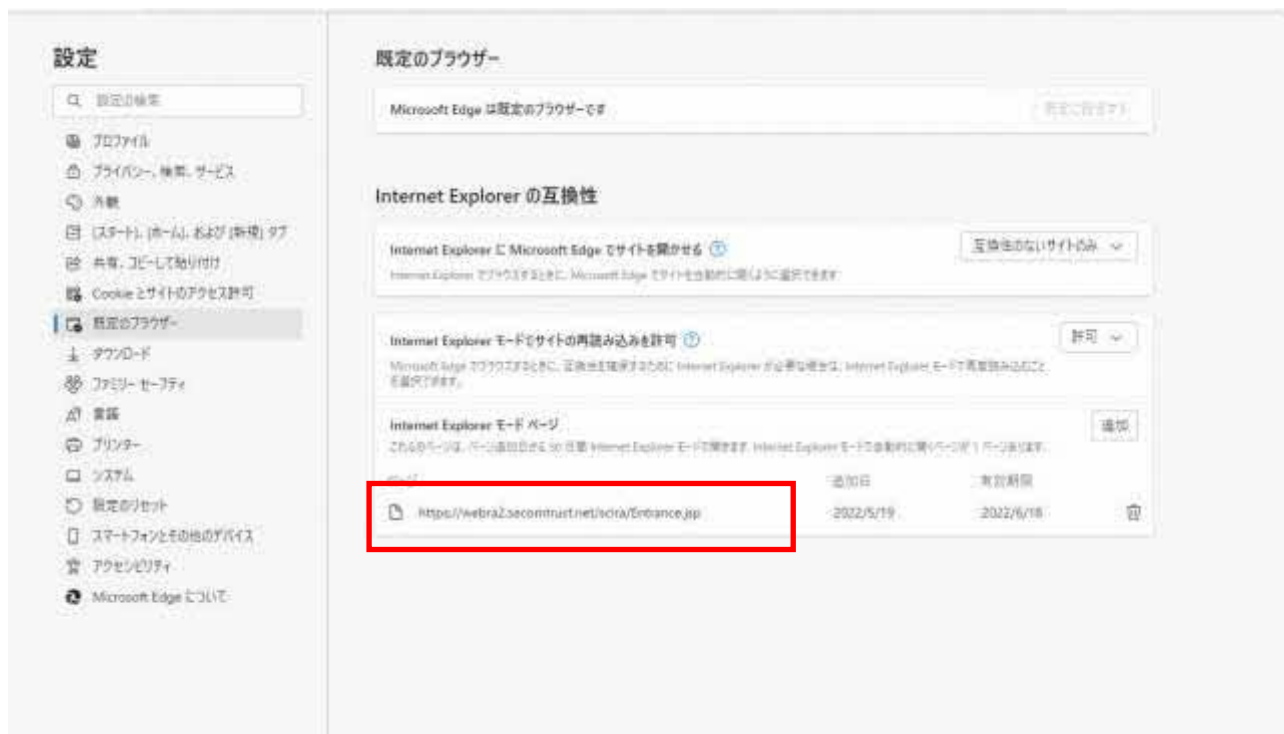
10) ページの追加画面より、①の「入力ボックス」に証明書取得用の URL を入力し、②「追加」ボタンをクリックします。

※証明書取得用 URL は、「<https://webra2.secomtrust.net/scira/Entrance.jsp>」となります。



11) Internet Explorer モードページに入力した URL が表示されていることを確認し、設定画面を閉じます。

設定 URL: <https://webra2.secomtrust.net/scira/Entrance.jsp>



電子証明書発行ガイド

12) 画面のアドレスバーに、「Internet Explorer」のアイコンが表示されましたら、利用できる状態です。



※一度設定後、Microsoft Edge (Internet Explorer モード) へ切替の手順の手間を省くためにツールバー上に Microsoft Edge (Internet Explorer モード) 切替ボタンを配置することができます。

1) の Microsoft Edge 画面を起動後、①画面右上の「⋮」をクリックしメニューを表示します。メニューの「Internet Explorer モードで再読み込みする」を右クリックすると②「ツールバーに表示する」のポップアップメニューが表示されるのでボタンをクリックします。



Internet Explorer モード切替ボタンがアドレスバーに表示されます。

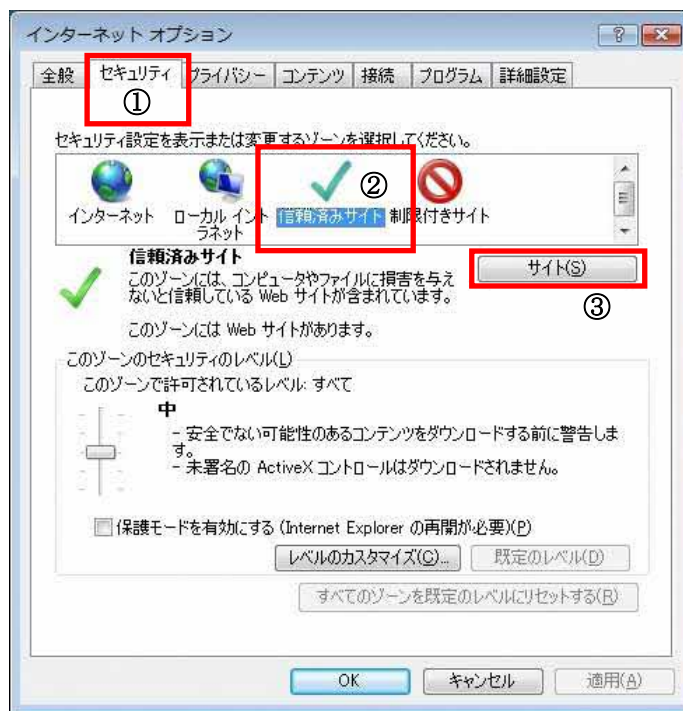


電子証明書発行ガイド

- 13) **コントロールパネル** - **インターネットオプション** を選択します。



- 14) インターネットオプションの画面にて、①「セキュリティ」タブを選択し、②「信頼済みサイト」を選択します。



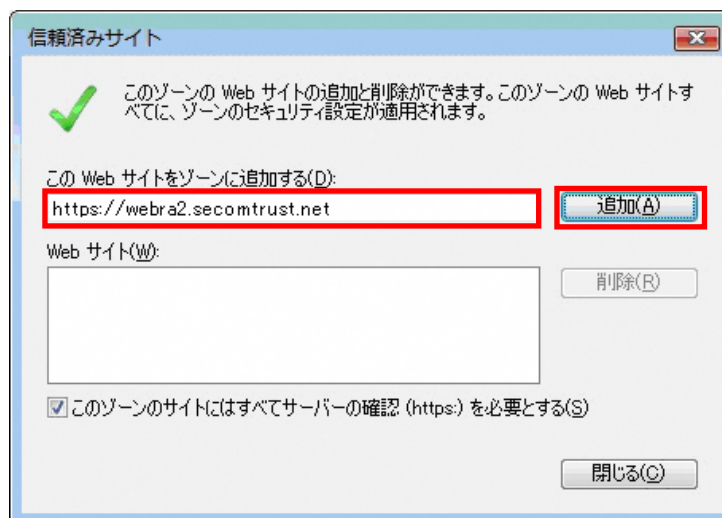
その後、③ **サイト(S)** ボタンを押し、「信頼済みサイト」画面を表示します。

- 15) 「この Web サイトをゾーンに追加する(D)」に

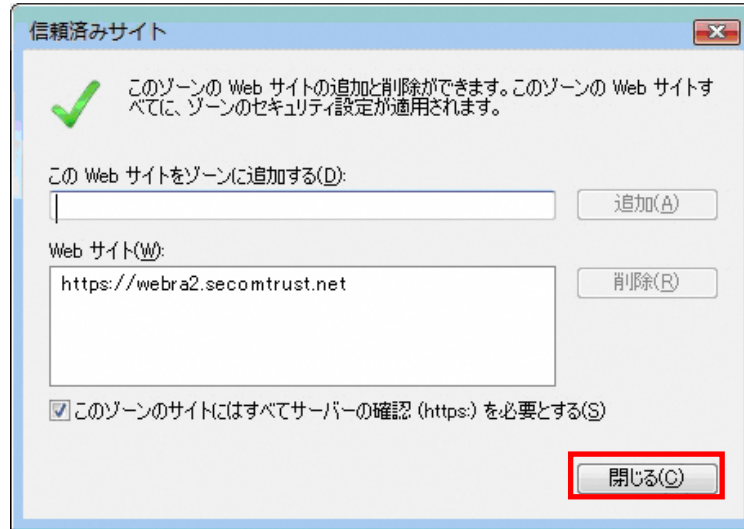
`https://webra2.secomtrust.net`

と入力し、**追加 (A)** ボタンを押します。

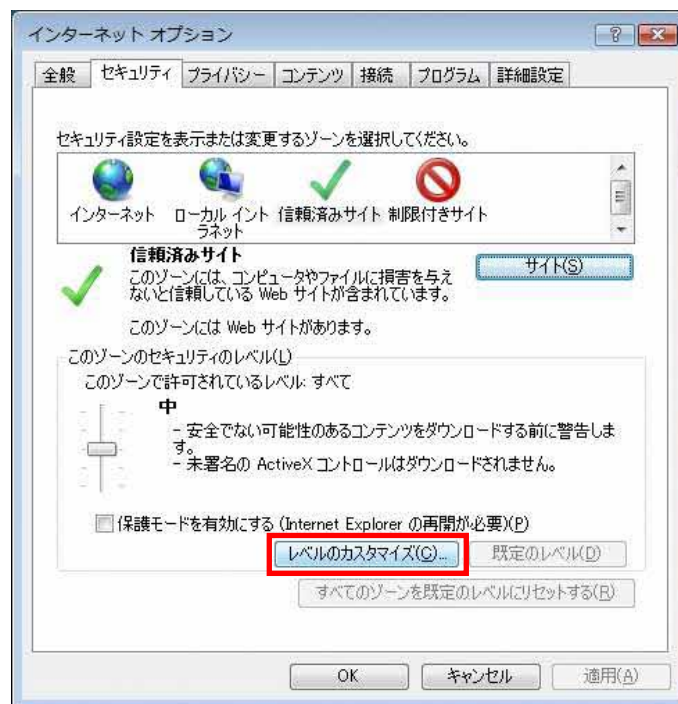
※ 入力を間違えないように、注意してください。



- 16) 「Web サイト(W)」に「https://webra2.secomtrust.net」が表示されていることを確認して、**閉じる(C)** ボタンを押します。



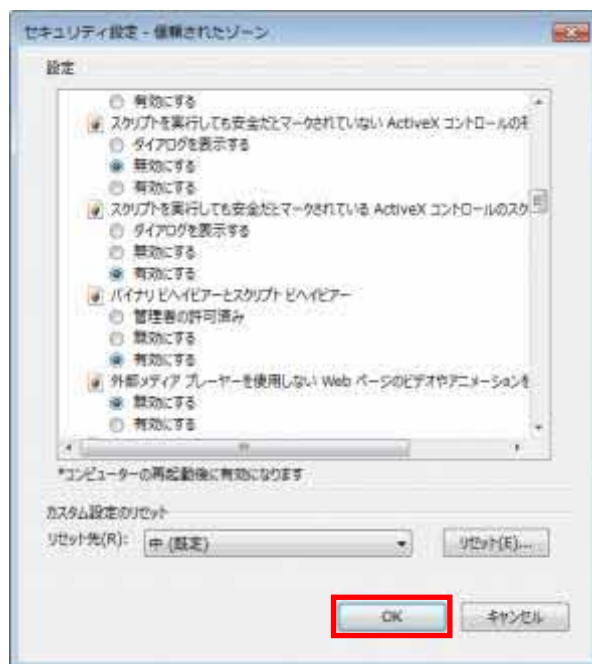
- 17) **レベルのカスタマイズ(C)** ボタンを押します。



18) 「セキュリティ設定-信頼されたゾーン」をスクロールし、以下の設定が“有効にする“であるか確認します。

- ・ ActiveX コントロールとプラグインの実行
- ・ スクリプトを実行しても安全だとマークされていない ActiveX コントロールのスクリプトの実行
- ・ アクティブスクリプト
- ・ ファイルのダウンロード

もし、設定されていない場合は、“有効にする“を設定し、**OK** ボタンを押します。

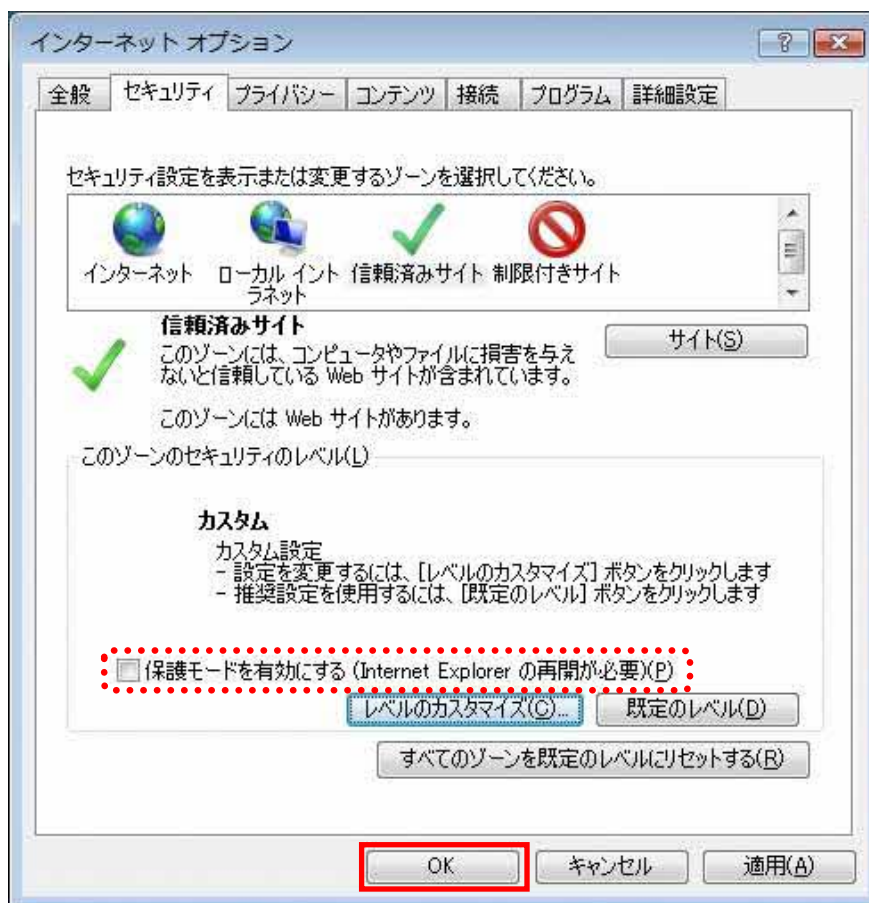


19) 次の警告画面が表示されたら **はい(Y)** ボタンを押します。



20) 「インターネットオプション」画面の **OK** ボタンを押します。

※ 「保護モードを有効にする」にチェックがついている場合は、チェックを外してください。



以上で、Microsoft Edge (Internet Explorer モード) の設定は完了となります。設定後はブラウザを一旦閉じてからご利用ください。

2. 証明書の発行

発行は、実際に証明書をご利用いただく端末上の Windows のユーザーで行います。

OS によって、画面の表示内容や、操作の流れが若干異なりますので、お使いの OS に応じた説明を参照してください。

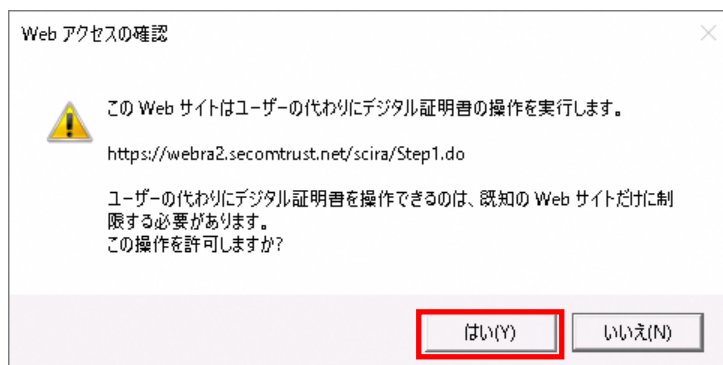
2.1. 証明書のインストール

1) 証明書発行サイトの URL にアクセスすると、次の画面が表示されます。

証明書発行サイト(又は 証明書更新サイト)画面【ステップ 1】より、①「認証情報パスワード」を入力し、

② ボタンを押します。

次のダイアログが表示された場合は、 ボタンを押して「[2\) 証明書発行サイト画面【ステップ 2】より、～](#)」に進んでください。



また、証明書発行サイトへ初めてログインした直後に、以下のようなダイアログや通知バーが表示されることがあります。表示された場合は、この項目の手順を実施してください。

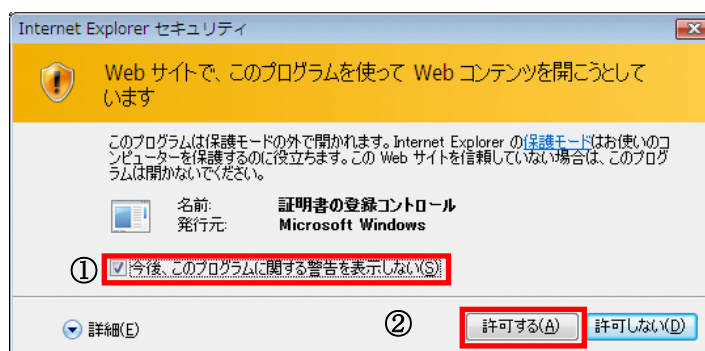
※ 表示されない場合は、この項目の手順は必要ございません。

引き続き、「[2\) 証明書発行サイト画面【ステップ 2】より、～](#)」の作業を継続してください。

- ▶ ブラウザに通知バーが表示された場合には、**許可(A)** を押します。



- ▶ 次のダイアログが出力される場合は、① **今後、このプログラムに関する警告を表示しない** にチェックをいれ、
② **許可する(A)** ボタンを押します。



※ 表示は OS やブラウザのバージョンで若干異なることがあります。

証明書発行サイト(又は 証明書更新サイト)画面が表示されます。



「再試行」で画面が表示されない場合は、ブラウザを再起動し、再度ログインし直してください。

以上で、アドオンの有効化は完了となります。

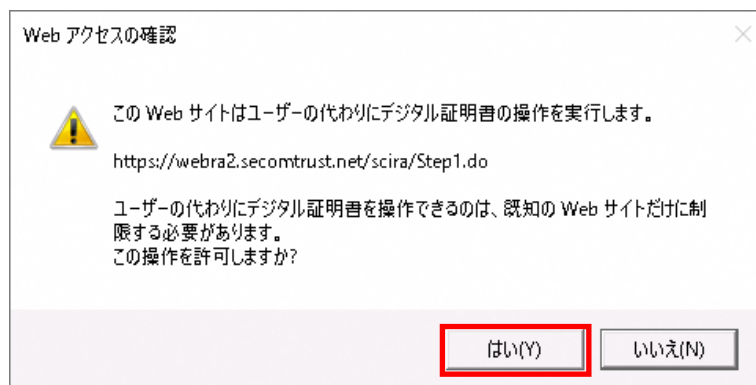
引き続き、「[2\) 証明書発行サイト画面【ステップ 2】より、～](#)」の作業を継続してください。

- 2) 証明書発行サイト画面【ステップ 2】より、①「CSP」及び「Key 長」の表示を確認し、② **発行** ボタンを押します。



次のダイアログが出力されたら、**はい(Y)** ボタンを押します。

(※ 以前に操作を行ったことがある場合には表示されないことがあります。その場合はそのまま先に進みます。)



【注意】

ダイアログでは、必ず「はい」ボタンを選択してください。また、インストールが完了するまで、ブラウザを閉じたり、「戻る」ボタンで戻らないで下さい。これらの操作によってインストールを中断してしまった場合には、再度、証明書発行サイトにログインを行い、インストールをやり直してください。

電子証明書発行ガイド

3) 証明書発行サイト画面【ステップ 3】では、はじめにルート CA 証明書のインストールを行います。

(証明書発行サイト ステップ 3-1 1. ルート証明書のインストール)

ルート CA 証明書のインストール ボタンを押します。



ルート CA 証明書のダウンロードを行うための通知バーが出力されますので、**ファイルを開く(O)** ボタンを押します。



ルート CA 証明書が表示されますので、**証明書のインストール(I)** ボタンを押します。



① **現在のユーザー(C)** にチェックし、② **次へ(N)** ボタンを押します。

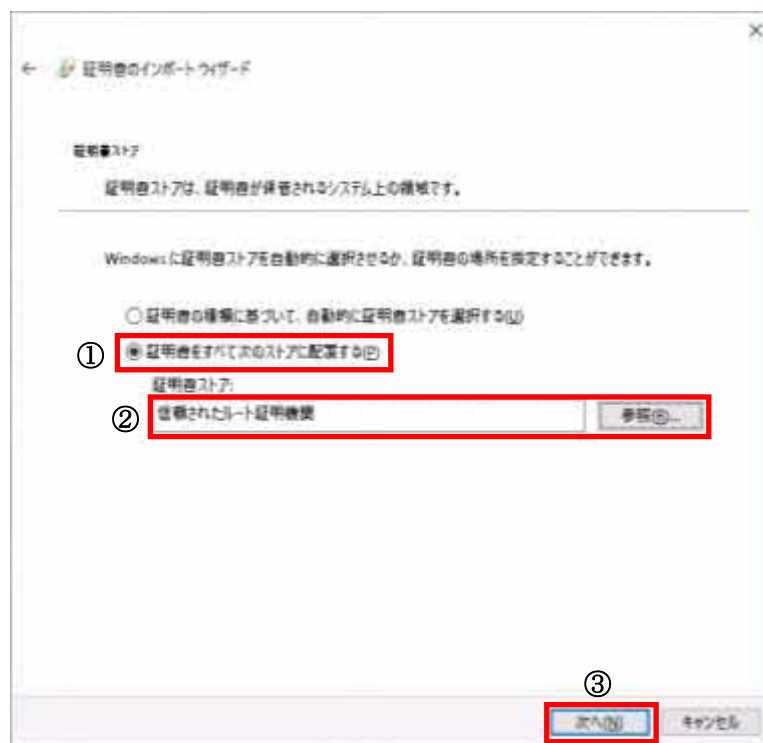


端末の設定によっては、ユーザーアカウント制御が表示されるので **はい** ボタンを押します。

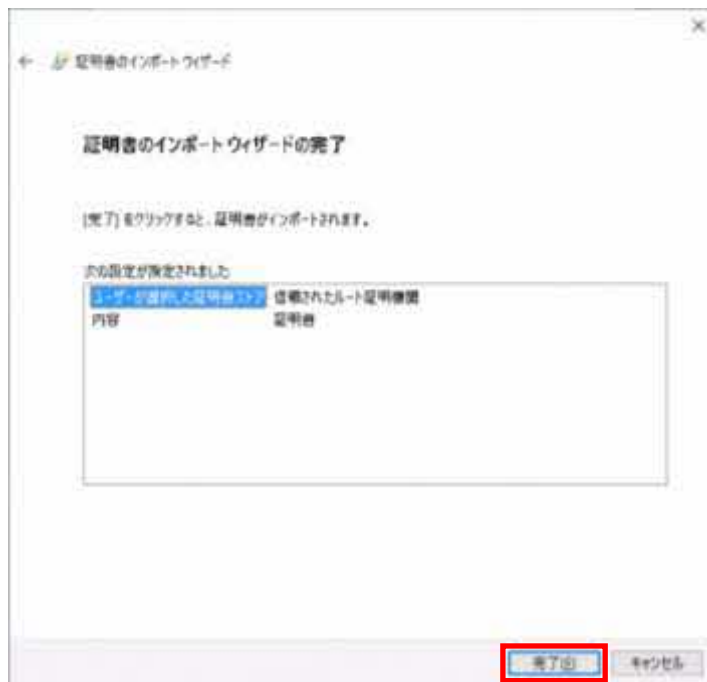


① **証明書をすべて次のストアに配置する(P)** にチェックし、② **参照(R)** ボタンを押して、証明書ストアに「信頼されたルート証明機関」を指定します。

正しく設定したら、③ **次へ(N)** ボタンを押します。



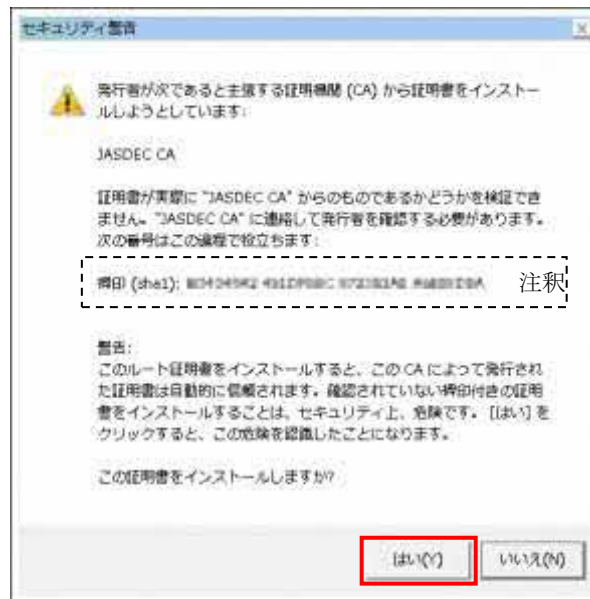
証明書のインポートウィザードの完了画面が表示されますので、**完了(F)** ボタンを押します。



電子証明書発行ガイド

次のダイアログが表示される場合には、**はい(Y)** ボタンを押します。

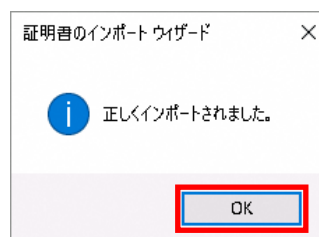
(※ 以前に操作を行ったことがある場合は表示されないことがあります。その場合はそのまま先に進みます。)



【注釈】 発行元の認証局の情報であり、実際の値は以下に公開されています。

<https://repol.secomtrust.net/sppca/jasdec/index.html>

完了したら、**OK** ボタンを押します。



【注意】

操作に失敗する場合、ご使用のブラウザ「Microsoft Edge (Internet Explorer モード)」の設定を必要とすることがあります。

本書の「[1.3. ブラウザの設定](#)」を参照し、ブラウザの設定を行っていただいた後、再度、証明書発行サイトの URL へアクセスいただき、発行手続きをお試しく下さい。

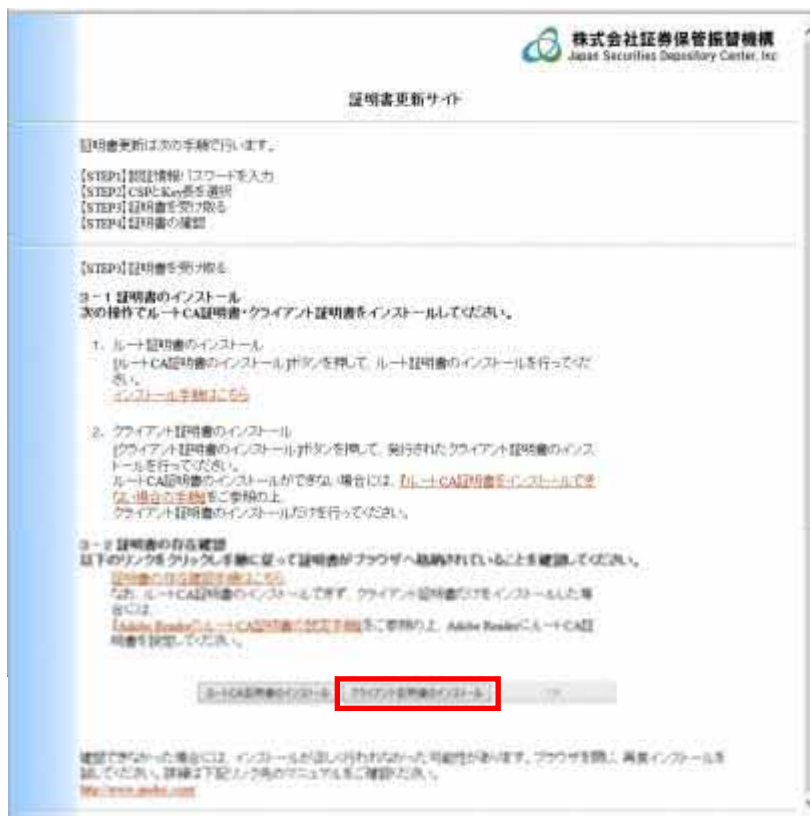
4) 次に、クライアント証明書のインストールを行います。

(証明書発行サイト ステップ 3-1 2. クライアント証明書のインストール)

【注意】

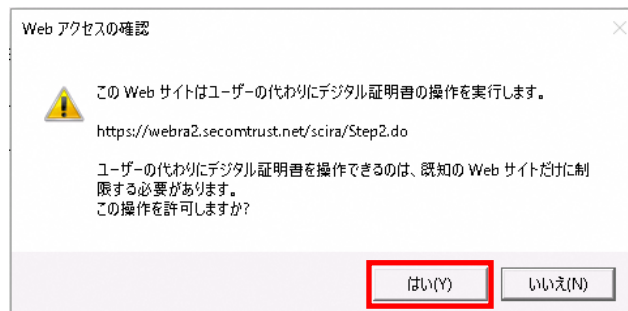
以降はクライアント証明書のインストール手順となります。[クライアント証明書のインストール]ボタンを押下した後に[×]ボタンでブラウザを閉じてしまうなど操作を中断した場合には、インストールが不完全であっても証明書発行サイトに再ログインができなくなります。その場合は、電子証明書の発行申請からやり直してください。

クライアント証明書のインストール ボタンを押します。



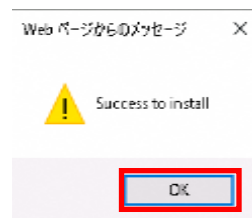
電子証明書発行ガイド

Web アクセスの確認ダイアログが出力されますので、**はい(Y)** ボタンを押します。



証明書の発行が問題なく行われ、クライアント証明書のインストールが完了すると、次のダイアログが出力されます。

OK ボタンを押して、ダイアログを閉じます。



5) 証明書発行サイト画面【ステップ 3】より、**OK** ボタンを押します。



電子証明書発行ガイド

- 6) 正しくインストールされているか確認します。証明書発行サイト画面【ステップ 4】より、URL を押します。



所有する証明書の一覧が表示されます。ここではインストールした証明書を選択し、**OK** ボタンを押します。



- 7) 証明書が問題なく取得されていれば、「証明書確認ページ」が表示されます。



【注意】

「証明書確認ページ」が表示されずにエラーとなる場合、貴社内のインターネット通信ポリシーによって当該ページへのアクセスが制限されている可能性がございます。「証明書確認ページ」にアクセスできない場合は、本書の「[3. 証明書の確認\(参考\)](#)」で証明書の存在を確認してください。

以上で、証明書発行は完了しました。ブラウザを閉じて処理を終了します。

【注意】

- ※ インストールが完了した場合には、証明書発行サイトは無効となり、ログインできません。
- ※ インストールした電子証明書は「[3. 証明書の確認\(参考\)](#)」の手順で確認することができます。

3. 証明書の確認(参考)

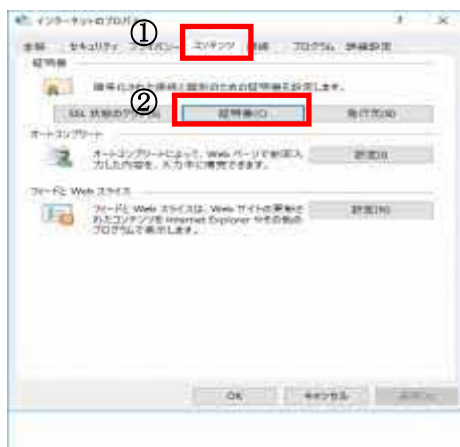
次の操作を行うことで、お使いの端末にログイン中の Windows ユーザーが所持する電子証明書を確認することができます。

※ 参考情報であり、「[2. 証明書の発行](#)」を正しく行っている場合には、必ずしも行う必要はありません。

- 1) **コントロールパネル(P)** - **インターネットオプション** を選択します。



- 2) ①「コンテンツ」タブを選択し、② **証明書(C)** ボタンを押します。



電子証明書発行ガイド

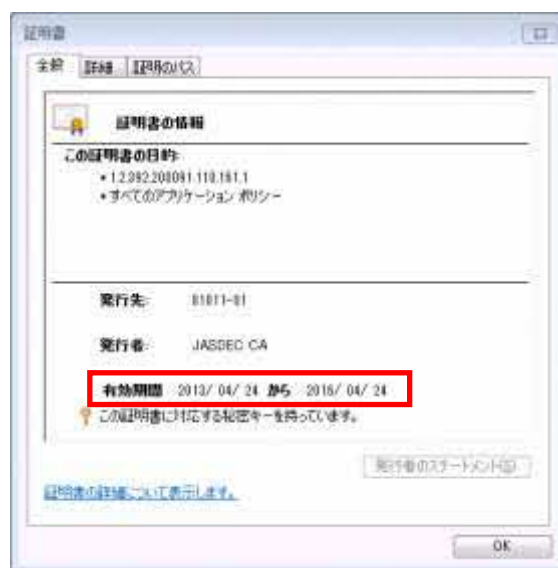
- 3) 所有する電子証明書の一覧が表示されます。



発行した電子証明書があるか確認できます。

また、この際に、**表示(V)** ボタンを押すと、より詳細な情報が確認できます。

- 4) 電子証明書の有効期間(開始-終了)が表示されています。



※ 同一の電子証明書を複数所有する場合、有効期間(開始)の新しいものが最新のものとなります。

4. FAQ(よくあるご質問)

電子証明書の発行に関して、皆様からよくお寄せいただくご質問を以下に掲載しております。

お問合せいただく前に、該当する事例がないかなど、ご確認ください。

| ご質問 | ご回答 |
|--|--|
| 電子証明書発行サイトで発行をしたのですが、正しくインストールできたでしょうか | 「コントロールパネル」⇒「インターネットオプション」⇒「コンテンツ」タブ⇒「証明書」ボタンを押すと証明書の一覧が表示されます。 (「 3. 証明書の確認(参考) 」で確認してください) ・申請された証明書の名前がありますか？ |
| 証明書発行サイトにアクセスし、認証情報パスワードを入力すると“認証に失敗したか、申請が承認されていません”と表示され、ログインすることができません。 | 認証情報パスワードを間違えて入力している可能性があります。パスワードを確認の上、正しく入力してください。 |
| 証明書発行サイトにログインすると、“有効な証明書申請はありません”と表示されました。 | 証明書発行サイトで証明書を発行済みです。 ・既に URL にアクセスして証明書を発行された後ではありませんか？ (「 3. 証明書の確認(参考) 」で確認してください) |
| 証明書発行サイトの操作中に“ActiveX コンポーネントは・・・できません”と表示されました。 | Microsoft Edge (Internet Explorer モード) の設定が行われていません。 (「 1.3. ブラウザの設定 」を参照してください) |
| 証明書発行サイトで操作途中にキャンセルボタンを押してしまいました。 | 再度、証明書発行サイトにログインを行い、インストールを再開することができます。 ・再度、証明書発行サイトにログインを行い、インストールを完了してください。 |
| 証明書発行サイトの操作中に“CSR の生成に失敗しました”と表示されました。 | ブラウザの「戻る」ボタンを使用したり、選択で「いいえ」を選択してインストールを中断しませんでしたか？ ・再度、URL にアクセスして、証明書発行サイトにログインを行い、インストールを完了してください。 |
| 証明書発行サイトの操作中に“証明書生成要求に失敗しました”と表示されました。 | 再インストールを試してもエラーとなる場合には、お使いのブラウザの設定を確認してください。 |
| 証明書発行サイトの操作中に“[-2147023673]・・・CX509Enrollment ”と表示されました。 | (「 1.3. ブラウザの設定 」を参照してください) |

電子証明書発行ガイド

| ご質問 | ご回答 |
|---|--|
| <p>証明書発行サイトの操作中に “unknown_error:- 2146885628 証明書の状態を確認する必要があります。 確認サイトへアクセスしてください。” と表示されました。</p> | <p>証明書発行サイトで初回インストールに失敗し、再インストールを行っている場合に表示されることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「OK」ボタンで先に進み、証明書の存在が確認できればそのままご利用いただけます。（「3. 証明書の確認(参考)」で確認してください） ・証明書は以下の確認サイトにアクセスすることでも確認いただくことができます。 https://webral.secomtrust.net/scira/doc/jasdec/index.html （※ “https://”である点に注意してください） アクセスすると、所持する証明書の一覧が表示されます。 |
| <p>電子証明書を「インターネットオプション」から確認しようとしたが、「証明書」ボタンが押せません。 （ボタンが無効になっています）</p> | <p>お使いの PC は貴社内の Windows 環境ポリシーによって、操作できる行為に特殊な制限がかかっているようです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・証明書は以下の確認サイトにアクセスすることでも確認いただくことができます。 https://webral.secomtrust.net/scira/doc/jasdec/index.html （※ “https://”である点に注意してください） アクセスすると、所持する証明書の一覧が表示されます。 |
| <p>証明書確認サイトにアクセスを行いましたが、 “このページの表示は認められていません” と表示されました。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・証明書発行サイトのインストール操作を正しく完了しましたか？ 電子証明書をお持ちでない可能性があります。証明書発行サイトで再インストールを試してください。 ・証明書確認サイトにアクセスする際に「キャンセル」ボタンを押していませんか？証明書確認サイトのダイアログで「はい」ボタンを選択してもう一度確認してください。 |
| <p>電子証明書を「インターネットオプション」で確認すると “情報不足のため、この証明書・・・” と表示されています。大丈夫ですか？</p> | <p>発行中に一部操作をキャンセルされたことが原因です。 ご使用自体に問題ありませんが、残高証明書のご利用時に一部追加で設定を行っていただく必要があります。 （「Adobe Reader 署名検証設定ガイド」の 2-1 章の設定）</p> |

| ご質問 | ご回答 |
|--|---|
| OS が Windows 10、Windows11 ではありませんが、大丈夫ですか？ | <p>正式サポート OS は、Windows 10 および Windows 11 です。</p> <p>また、サポートブラウザは Microsoft Edge（Internet Explorer モード）です。</p> <p>（サポートするバージョンは 「1.2. 端末動作環境の確認」の章を参照）</p> <ul style="list-style-type: none"> •Windows 7 以前の OS は販売製造元の Microsoft のサポート終了に伴い、弊社での正式サポートも致しかねます。 また、Windows 8.1 については、弊社での正式サポートも致しかねます。 |
| 誤って別の PC で電子証明書の発行の操作を行ってしまいました。 | <p>再度、“更新・再発行”で申請いただく必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> •安全のため、証明書をインストールした PC でしか電子証明書を使えないように制限しているためです。 |
| メールが到着してから、証明書発行サイトで手続きするまでの有効期限はあるのでしょうか。 | <p>期限はありませんが、申請後はなるべく速やかに手続きをお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> •手続きを行っていない場合には、システムの方から自動的に手続きを促すメールを配信させていただきます。 |
| 電子証明書を申請しましたが、メールが届きません。 | <ul style="list-style-type: none"> •申請したメールアドレスに誤りはありませんか。また、14:00 以降に申請された場合、翌日以降の処理となります。 •メールソフトのフィルタの設定によっては、“迷惑メール”等のカテゴリへ振り分けをされることがあるかも知れません。届いていないかメールを再度チェックしてください。 |
| 電子証明書の発行を行ったのですが、後日、“電子証明書発行手続きのお願い”というメールが届きました。 | <p>証明書発行サイトでのインストールを完了していない可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> •再度、証明書発行サイトにログインを行い、インストールを完了してください。 |
| 通知された URL にアクセスしましたが、ブラウザで何も表示できません。 (“ページを表示できません” など) | <p>お使いの PC はインターネット接続できますか？</p> <p>もしくは、貴社内で特定のサイトにしかインターネットアクセスできないように規制がかかっていませんか？</p> <p>以下 URL にアクセスをしてインターネット接続を試してみてください。</p> <p>https://webra2.secomtrust.net/scira/</p> <ul style="list-style-type: none"> •もしアクセスできない場合は、インターネット通信環境の問題ですので、貴社内のシステム管理者にご相談ください。 |

電子証明書発行ガイド

| ご質問 | ご回答 |
|--|---|
| 電子証明書を取得するために、Microsoft Edge (Internet Explorer モード) の設定変更を行いました。取得後は設定を戻して構いませんか。 | 設定を戻しても問題ございません。 ・電子証明書の取得時のみに必要な設定ですので、正しく取得できた後であれば設定を変えても問題ありません。 |
| 電子証明書は何のために必要なのですか。 | 今回は安全にユーザー様にデータをお渡しするための仕組みとして提供しております。 ・電子証明書をインストールしたPC だけが、弊社が提供するデータの復号(暗号を解くこと)が可能になります。 |
| 電子証明書発行サイトの操作中に CSP が表示されませんでした。 | Microsoft Edge (Internet Explorer モード) の設定により表示されないことがあります。 ・Microsoft Edge (Internet Explorer モード) のセキュリティのレベルが「高」に設定されている場合、 「 1.3. ブラウザの設定 」を実施してください。 |